

2024 年度

明海大学大学院
応用言語学研究科
博士後期課程
外国語試験問題

注 意 事 項

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
- 2 日本語・英語・中国語から 1 言語を選択して解答してください。ただし、母語を選択することはできません。

2024年度大学院応用言語学研究科博士後期課程入学試験問題

No. 1 / 5

研究科	試験科目
応用言語学研究科	英語

A: Read the following text and answer the questions below in English.

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

研究科	試験科目
応用言語学研究科	英語

(Continued from 1/5)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

Questions:

1. Explain the hypothesis researchers tried to prove at the beginning of the nineteenth century.
2. According to the passage, what is the fact revealed by researchers in historical and comparative linguistics?
3. Explain the two facts that structural linguistics has revealed.

B. 以下の英文を読み、日本語で設問に答えなさい。

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

研究科	試験科目
応用言語学研究科	英語

(Continued from 2/5)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

2024年度大学院応用言語学研究科博士後期課程入学試験問題

No. 4/5

研究科	試験科目
応用言語学研究科	英語

(Continued from 3/5)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

研究科	試験科目
応用言語学研究科	英語

(Continued from 4/5)

問題文については、
著作権の関係から掲載いたしません。

設問

1. 下線部 [1] の内容を説明しなさい。
2. 下線部 [2] で言及されている *Mushin and Gardner (2009)* の主張がどのようなものか、説明しなさい。
3. 下線部 [3] の内容を本文に基づいて分かりやすく説明しなさい。
4. 下線部 [4] のような状況が生じるメカニズムを本文に基づいて説明しなさい。
5. 下線部 [5] のように言える根拠は何か、本文に基づいて答えなさい。